

市長定例記者会見報告事項概要

令和4年3月25日(金) 午前11時00分～

1. 「三友サルビアホール」、「笑顔満開通り」の看板除幕式について

- 防府市公会堂については、ネーミングライツを導入し、ネーミングライツパートナーの株式会社三友様から、愛称「三友サルビアホール」をご提案いただいた。
- この愛称「三友サルビアホール」の使用開始に伴い、看板の除幕式を4月1日(金)午後1時30分から行う。
- 当日は4月1日ということで、このたび株式会社三友に入社された新入社員の方も一緒に除幕を行う。
- 4月1日以降、防府市公会堂は「三友サルビアホール」としていただくようお願いしたい。
- アスピラートとルルサス防府エリアの愛称「笑顔満開通り」の看板除幕式を、4月2日(土)午前10時から、ルルサス防府のわっしょい広場で行う。
- バルーンアートによるフォトスポットなどを準備しているので、多くの方にお越しいただき、笑顔になっていただきたいと思います。

2. 毛利博物館企画展のオープニングイベントについて

- 毛利博物館では、大河ドラマ「鎌倉殿の13人」の放送を契機として、4月23日(土)から企画展『大江 広元 鎌倉殿を支えた毛利氏の祖』が開催される。
- この企画展を盛り上げるため、企画展初日の4月23日(土)に、旧毛利家本邸において、大河ドラマ「鎌倉殿の13人」で大江 広元役の俳優、

栗原 英雄（くりはら ひでお）さんをゲストにお迎えしたオープニングイベントが開催される。

- 当日は、栗原さんと毛利博物館の柴原館長と館内を回る内覧ツアーや、ステージトークが行われる。
- このイベントは、回遊性のあるイベントや歴史観光の情報発信を行うために、令和4年2月に観光関連団体や地域関係団体などと連携して立ち上げた「ほうふ歴史観光推進協議会」が行うもの。

3. 令和4年4月1日に成人となる方へのお祝いについて

- 民法改正により、本年4月1日から成年年齢が18歳に引き下げられ、防府市では4月1日に約2,000の方が成人となる。
- 成人式については、これまでと同様20歳を迎える方を対象に、名称を「二十歳のつどい」とし、令和5年1月8日（日）に三友サルビアホールで開催することとしているが、18歳を迎えられる新成人の方には、お祝いのメッセージと記念品を随時贈ることとした。
- 4月1日に一斉に新成人となられる2,000の方には、4月中にお贈りする。
- 記念品は、お祝い用に特別に作製した春バージョンの「すごいぞ！防府ポストカード」をお贈りする。
- 成年年齢の引下げにより、新成人となる若者を対象とした契約トラブルの拡大が懸念されるため、消費者被害防止の啓発パンフレットも併せてお送りする。

4. 第53回防府読売マラソン大会について

- 本日、主催者会議を開催し、今年の第53回大会は12月4日に開催す

ることを決定させていただきました。

- 併せて、東京マラソンや大阪マラソン・びわ湖毎日マラソン統合大会などと肩を並べる大会として実施するため、グレード1を取得していくことを決定した。
- 今年の12月4日には、防府読売マラソンが生まれ変わるという思いで、関係者と一緒になって取り組んでいく。
- 「マラソンのまち 防府」を全国にしっかりと発信していきたい。

5. 令和4年度の人事異動について

- 昨日の市議会本会議で、令和4年度の当初予算が原案通り可決された。
- 防府の未来をかたちにするため、スピード感をもって取り組んでいかなければならない。
- 令和4年度の人事異動では、市民の安全・安心を第一に、「輝き！ほうふプラン」に掲げた諸施策を着実に進めるとともに、カーボンニュートラル・デジタル化についてもしっかりと進める体制を整えた。
- 規模については、「輝き！ほうふプラン」のスタートを切るため過去最大となった昨年の493人より121人少ない372人となった。
- 防災対策として、新たに専任の部次長級の職である「危機管理監」を配置する。
- 自然災害や新型コロナウイルスをはじめとする感染症対策にとどまらず、あらゆる危機管理について担当してもらおう。
- 佐波川右岸の防災広場については、国の有利な財源を使うためには令和7年度の完成が求められ、非常にタイトなスケジュールで取り組まなければならないため、危機管理監をリーダーとして関係各部の部次長や課長をメンバーとするプロジェクトチームを設置し、しっかりと取り組ん

でいく。

- また、新たに部次長級の職として「政策推進監」を配置し、「輝き！ほうふプラン」を着実に実行するとともに、カーボンニュートラルやデジタル化等の全庁的な課題を推進する体制を強化する。
- 山口県からの職員派遣について、現在、産業振興部次長である藤井 正明（ふじい まさあき）さんには3年間大変お世話になった。
- 藤井さんは山口県農林水産部農林水産政策課の調整監として山口県に戻られる。
- 引き続き、防府市の農林水産業の発展にご協力していただけるものと期待している。
- 防府読売マラソン大会のさらなる充実などの重要施策を進める上で、山口県との緊密な連携が不可欠であるため、令和4年度、新たに山口県から瀬川 博巳（せがわ ひろみ）さんを地域交流部参事兼文化・スポーツ課長としてお迎えする。
- 組織について、令和4年度は事業進捗により一部見直しを行う。
- 庁舎建設室については、新庁舎がいよいよ建設工事に着手することから組織体制を見直し、山口県との連携や庁内調整については政策推進課が担当し、建設工事の実務については建築課が担当することとしたい。
- セルビアホストタウン推進室については、ホストタウン事業が終了したことに伴い廃止する。
- ホストタウン事業のレガシーとして、セルビア給食やセルビア杯バレーボール大会等については、引き続き各担当課がしっかり取り組んでいく。